

個別施設方針一覧表

【03_大槻】

2025年（令和7年）10月
郡山市財務部
公有資産マネジメント課

「個別施設方針一覧表」の見方

施設類型	施設名	地区	施設概要	サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容	方針
① 1 集会施設	② 大槻ふれあいセンター	③ 大槻	延床面積 ④ 1,444.08㎡ 建築年度（経過年数） ⑤ 2009（17） 構造 ⑥ RC造 ランニングコスト（年間） ⑦ 6,763千円	⑧ 高	⑨ 高	⑩ A：継続	サービス ⑪ 継続 建物 ⑫ 長寿命化	⑬ 地区公民館と行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。

①施設類型	施設の目的・用途等により類似する施設を分類した名称を表示
②施設名	施設の条例等による名称を表示
③地区	施設の所在している行政区名（市内15地区名）を表示 ※旧市内は、富田と大槻を除く
④延床面積	建物延床面積（複数棟は合計面積）を表示 ※借用施設は面積に含まない
⑤建築年度（経過年数）	主たる建物の建築年度及び次期計画開始年度の2026年度中に迎える経過年数を表示
⑥構造	主たる建物の構造を表示 W造（木造）、C B造（コンクリートブロック造）、P C造（プレキャストコンクリート造）、S造（鉄骨造）、R C造（鉄筋コンクリート造）、S R C造（鉄骨鉄筋コンクリート造）
⑦ランニングコスト（年間）	当該施設の運営や維持管理に係る、人件費、光熱水費、修繕費などの経費（2019から2023年度までの5年間の平均額）
⑧サービス評価	施設で提供するサービスを利用状況などの定量評価及び法令設置根拠などの定性評価を踏まえたサービス継続の優先度を「高」・「低」で評価したもの、評価以前に検討すべき課題がある場合は、「中」とし、総合評価を「あり方検討」とする。
⑨建物評価	目標使用年数に対する2026年度時点での残使用年数から、長寿命化改修等により延命するか、建替えか解体を検討すべきかを「高」・「低」で評価したもの ・高：残使用年数（2026）が20年以上（長寿命化改修による延命が可能） ・低：残使用年数（2026）が20年未満（改修による延命ではなく建替え、解体を検討） ・－：建物が無い場合や複合施設の従たる施設の場合等で評価ができないもの
⑩総合評価	サービス評価及び建物評価の組合せによる、次期個別施設計画期間（2026～2035）の方針 ・A：継続：施設のサービスを継続し、建物は長寿命化や集約・複合化の検討を要する ・B：建物更新：施設のサービスを継続し、建物は更新の検討を要する ・C：サービス廃止：施設のサービスを廃止し、建物は転用・譲渡等の検討を要する ・D：廃止：施設のサービスを廃止し、建物は解体の検討を要する ・E：あり方検討：検討すべき課題があり、施設方針を決めることができない場合の評価 ・－：建物なしで評価を付さないもの（サービス評価により継続、廃止の検討を要する）
⑪取組内容（サービス）	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間におけるサービスの取組内容 ・継続：サービスを現在の施設で継続するもの ・継続（移転）：サービスを他の施設で継続するもの ・廃止：サービスの廃止を検討するもの ・あり方検討：検討課題について整理後に、サービスの継続か廃止のいずれかに位置づけるもの
⑫取組内容（建物）	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間における建物の取組内容 ・更新：既存の建物や構造物を取り壊し、同程度の機能に取替えること ・長寿命化：長く使い続けるため、適切な時期に改修等を行うことにより耐用年数を延ばすこと ・維持補修：部分的に劣化した部位などの性能、機能を実用上支障のない状態まで回復させること ・集約・複合化：（集約化）既存の同種の施設、（複合化）既存の異なる種類の施設の統合を行うこと ・転用・譲渡等：建物を有効活用するため、建物を他の用途に転用したり、譲渡、貸付等を行うこと ・解体：既存の建物や構造物を取り壊すこと ・建物なし：他の施設を間借りしている場合で専有建物がない、又は民間施設を借用している場合
⑬方針	次期個別施設計画期間（2026～2035）の10年間におけるサービス・建物の取組の具体的な方針

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
1 集会施設	10	大槻ふれあいセンター	大槻	延床面積	1,444.08㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	地区公民館と行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	2009（17）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	6,763千円						
1 集会施設	61	大成地域公民館	大槻	延床面積	736.52㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1978（48）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	10,910千円						
1 集会施設	62	小山田地域公民館	大槻	延床面積	501.97㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	1997（29）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	11,517千円						
1 集会施設	63	大槻東地域公民館	大槻	延床面積	480.03㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、本施設や近隣施設の改修・建替時期に合わせ、複合化等を含めた施設のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1990（36）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	11,090千円						
1 集会施設	118	大槻公民館	大槻	延床面積	89.40㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	2009（17）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	11,767千円						
3 図書館	7	中央図書館大槻分館	大槻	延床面積	80.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	他施設に入居している施設であり、主たる施設の方針に合わせ、利用状況を踏まえ、現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2009（17）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	1,476千円						
4 スポーツ施設	7	西部体育館	大槻	延床面積	3,755.94㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1990（36）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	34,854千円						
4 スポーツ施設	41	西部サッカー場	大槻	延床面積	1,694.47㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	サッカーの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1993（33）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	11,548千円						
4 スポーツ施設	42	郡山相撲場	大槻	延床面積	115.51㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	相撲の拠点施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2004（22）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	530千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
5 集客施設	17	青少年会館	大槻	延床面積	3,529.58㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	運営維持・管理費の負担が大きく、宿泊施設は民間事業者により同等の又は類似のサービスの提供が可能であることから、民間への移譲を含め施設のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1994（32）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	48,454千円						
6 学校	19	小山田小学校	大槻	延床面積	6,767.57㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1976（50）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	50,471千円						
6 学校	20	大成小学校	大槻	延床面積	6,937.35㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1972（54）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	72,979千円						
6 学校	21	大槻小学校	大槻	延床面積	8,440.02㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1987（39）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	58,467千円						
6 学校	22	朝日が丘小学校	大槻	延床面積	8,588.79㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1987（39）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	59,254千円						
6 学校	61	郡山第七中学校	大槻	延床面積	7,503.82㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1978（48）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	48,567千円						
6 学校	62	大槻中学校	大槻	延床面積	8,130.08㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1975（51）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	47,377千円						
7 保育所	2	大槻保育所	大槻	延床面積	555.21㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	基幹保育所として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1985（41）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	79,684千円						
7 保育所	25	大成保育所	大槻	延床面積	961.40㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	少子化が進む中、民間でも実施されているサービスであることを踏まえ、民営化の可能性を検討するとともに、民間認可保育所等の入所状況を考慮し、公立保育所の役割や適正な規模・配置のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1980（46）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	129,634千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
8 放課後 児童クラブ 等	13	大槻小児童クラブ第1教室	大槻	延床面積	96.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1988（38）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	7,775千円						
8 放課後 児童クラブ 等	14	大槻小児童クラブ第2教室	大槻	延床面積	64.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1988（38）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	7,444千円						
8 放課後 児童クラブ 等	18	小山田小児童クラブ第1教室	大槻	延床面積	173.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1976（50）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	7,796千円						
8 放課後 児童クラブ 等	19	小山田小児童クラブ第2教室	大槻	延床面積	64.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1976（50）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	7,429千円						
8 放課後 児童クラブ 等	25	朝日が丘小児童クラブ第1教室	大槻	延床面積	146.99㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	学校の余裕教室外にある施設であるため、学校の利用状況を踏まえながら、余裕教室への移転などを含めた施設のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2001（25）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	7,809千円						
8 放課後 児童クラブ 等	26	朝日が丘小児童クラブ第2教室	大槻	延床面積	79.12㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	学校の余裕教室外にある施設であるため、学校の利用状況を踏まえながら、余裕教室への移転などを含めた施設のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2006（20）						
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	7,382千円						
8 放課後 児童クラブ 等	27	朝日が丘小児童クラブ第3教室	大槻	延床面積	76.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1987（39）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	4,675千円						
8 放課後 児童クラブ 等	72	大成小児童クラブ第1教室	大槻	延床面積	89.10㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1973（53）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	3,565千円						
8 放課後 児童クラブ 等	73	大成小児童クラブ第2教室	大槻	延床面積	63.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	学校余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に合わせ、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1973（53）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	3,529千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
8 放課後 児童クラブ 等	74	大成小児童クラブ第3教室	大槻	延床面積	-	中	-	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	学校の余裕教室外にある施設であるため、学校の利用状況を踏まえながら、余裕教室への移転などを含めた施設のあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	-						
				構造	-				建物	建物なし	
				ランニングコスト（年間）	3,264千円						
9 子育て 施設	9	西部地域子育て支援センター	大槻	延床面積	257.08㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	基幹保育所と隣接する施設であり、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2014（12）						
				構造	W造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	23,273千円						
11 庁舎等	3	大槻行政センター	大槻	延床面積	294.50㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	行政サービスを維持するために必要な施設であることから、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	2009（17）						
				構造	RC造				建物	長寿命化	
				ランニングコスト（年間）	58,144千円						
12 防災施設	27	郡山西第2分団第1班（堤）車庫詰所	大槻	延床面積	79.89㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1980（46）						
				構造	W造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	424千円						
12 防災施設	28	郡山西第2分団第1班（堤・福楽沢）車庫詰所	大槻	延床面積	40.15㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1982（44）						
				構造	S造・SL造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	257千円						
12 防災施設	29	郡山西第2分団第2班（中谷地）車庫詰所	大槻	延床面積	208.68㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1991（35）						
				構造	W造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	1,036千円						
12 防災施設	30	郡山西第2分団第3班（太田）車庫詰所	大槻	延床面積	37.20㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1973（53）						
				構造	CB造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	262千円						
12 防災施設	31	郡山西第3分団第1班（本町）車庫詰所	大槻	延床面積	101.56㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	W造				建物	維持補修	
				ランニングコスト（年間）	534千円						
12 防災施設	32	郡山西第3分団第1班（本町中ノ平）車庫詰所	大槻	延床面積	35.32㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止済み	廃止済み
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	W造				建物	廃止済み	
				ランニングコスト（年間）	348千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
12 防災施設	33	郡山西第3分団第2班（胡桃沢）車庫詰所	大槻	延床面積	37.20㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1973（53）						
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	323千円						
12 防災施設	34	郡山西第3分団第3班（矢地内）車庫詰所	大槻	延床面積	37.50㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1971（55）						
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	284千円						
12 防災施設	182	大槻ふれあいセンター防災倉庫	大槻	延床面積	70.20㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	防災倉庫として必要な施設であることから、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	2009（17）						
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	451千円						
13 市営住宅	7	西ノ宮西市営住宅	大槻	延床面積	1,082.21㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1981（45）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	1,153千円						
13 市営住宅	8	中ノ平市営住宅	大槻	延床面積	7,245.05㎡	高	低	B：建物更新	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。 ただし、既に用途廃止をした施設については各入居世帯の意向について確認し、各入居者の生活設計等事情を考慮しながら、転居や他市営住宅への住替え等に向けた対応をし、退去次第解体する。
				建築年度（経過年数）	1964（62）						
				構造	CB造,RC造						
				ランニングコスト（年間）	12,883千円						
13 市営住宅	9	新池下市営住宅	大槻	延床面積	15,946.15㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1979（47）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	24,294千円						
13 市営住宅	11	小山田市営住宅	大槻	延床面積	38,964.66㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。 ただし、既に用途廃止をした施設については各入居世帯の意向について確認し、各入居者の生活設計等事情を考慮しながら、転居や他市営住宅への住替え等に向けた対応をし、退去次第解体する。
				建築年度（経過年数）	1968（58）						
				構造	CB造,RC造						
				ランニングコスト（年間）	69,111千円						
13 市営住宅	12	小山田第二市営住宅	大槻	延床面積	8,991.76㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1978（48）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	10,731千円						
13 市営住宅	13	小山田西市営住宅	大槻	延床面積	3,882.32㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1976（50）						
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	6,783千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス 評価	建物 評価	総合評価	取組内容		方針
16 その他 施設	47	総合地方卸売市場	大槻	延床面積	41,309.12㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	安全・安心な食料品等の流通拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	2001（25）				建物	長寿命化	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	351,118千円						
17 公園	64	静公園	大槻	延床面積	9.31㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	2023（3）				建物	維持補修	
				構造	その他						
				ランニングコスト（年間）	2,066千円						
17 公園	65	大成公園	大槻	延床面積	12.10㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1998（28）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	952千円						
17 公園	66	堤公園	大槻	延床面積	12.10㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1998（28）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	1,910千円						
17 公園	67	木葉山公園	大槻	延床面積	12.98㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	2001（25）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	1,723千円						
17 公園	68	西部公園	大槻	延床面積	46.38㎡	中	高	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1993（33）				建物	維持補修	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト（年間）	5,038千円						
17 公園	69	大槻公園	大槻	延床面積	580.56㎡	高	低	B：建物更 新	サービス	継続	引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	1984（42）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	25,327千円						
17 公園	70	春日緑道	大槻	延床面積	5.69㎡	中	低	E：あり方 検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1981（45）				建物	維持補修	
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	2,357千円						